

令和5年度図書館文学講座



江戸時代 京都の出版文化 —雅から俗へ—



京都と言えば、雅な古典文学・文化の中心というイメージですが、江戸時代になって日本で初めて通俗的な商業出版が京都で始まりました。

これまであまり知られることのなかった京都の出版文化の誕生についてお話いただきます。

日時：令和5年12月2日（土）

午後1時30分～午後3時

場所：精華町交流ホール（町役場2階）

参加費無料

先着100名

講師 ^{ふじわら ひでき} 藤原 英城 氏（京都府立大学文学部 教授）

2017・18年度 同文学部部長、日本近世文学・出版文化を中心に研究。
第2回柿衛賞、第20回日本古典文学会賞受賞。京都大学博士。
共著に、『京都を学ぶ 丹波編』京都学研究会（編）など。



申込開始日：①精華町在住・在勤・在学の方

11/10（金）午前10時～

②定員に満たない場合、①以外の方も受付

11/24（金）午前10時～

《申込方法》

必要事項を明記の上、以下のいずれかの方法でお申込みください。

①図書館ホームページ内のWeb申込専用フォーム

②図書館・移動図書館の窓口

③電話（0774-95-1911）

【必要事項】参加者の氏名（フリガナ）・お住まいの地域・電話番号
手話通訳の希望の有無・①の場合はメールアドレス

図書館ホームページ



※当日は要約筆記あり。

※希望者には手話通訳を行いますので、11/24（金）までにお申込みください。

主催・申込・問合せ 精華町立図書館 0774-95-1911

共催 京都府立大学地域文化セミナー